

山中温泉こおろぎ橋
殺人事件
Kenji Ito

新・山中温泉文化絵巻

YAMANAKA
Can Tamura

砂の女
Hiroshi Teshigahara

U-zhaan &
Ryuichi Sakamoto
feat. 環ROY
× 鎮座DOPENESS

エナジー風呂
Hajime Baba

Kappa
Bruce &
Norman Yonemoto

能登半島-Noto2017
Edith Jud

新・山中温泉文化絵巻 — 小さな、はじまりの芸術祭

エナジー風呂
フィルム
フェスティバル
Energy Flo(w) Film Festival

2025 3.20 thu
— 23 sun

山中座ホール

石川県加賀市山中温泉薬師町ム1

《TICKET(各回)》
大人500円/小中高生300円

©企画: Eizo Workshop

エネルギーUP & チャージしたい、すべての人へ

エネルギー風呂フィルムフェスティバル
Energy Flo(w) Film Festival

山中温泉のように40℃を超える湯温は、リラックス効果よりもエネルギーUPが期待できると言われています。

「エネルギー風呂フィルムフェスティバル」は山中温泉を舞台に展開する芸術祭「新・山中温泉文化絵巻ー小さな、はじまりの芸術祭」の関連イベントとして、アートと温泉文化に着目しセレクトした映画や映像作品、ドラマなど6作品を上映。エネルギーUP&チャージしたい方は、温泉入浴後の映画鑑賞をおすすめします。

エネルギー風呂

「エネルギー風呂」とは？

坂本龍一とタブラ奏者のU-zhaan、そしてラッパーの環ROYと鎮座DOPENESSが2019年4月26日(よい風呂の日)にリリースした楽曲のタイトルに由来しています。その元となったのは、1999年に坂本龍一がリリースした楽曲「energy flow」。「この曲を、すべての疲れている人へ」という言葉とともに多くの人を癒したこの楽曲を、2018年にU-zhaanと坂本がアレンジ。「エネルギー風呂」はさらにそのラップ版として制作されました。今回、「エネルギー風呂」のミュージックビデオも特別上映します。

◎題字: 吉田大樹

U-zhaan & Ryuichi Sakamoto
feat. 環ROY × 鎮座DOPENESS

「エネルギー風呂」

馬場一萌(監督) 2019年/5分

各作品の上映前にご覧いただけます



©commons

上映プログラム PROGRAM

A YAMANAKA

カン・タムラ 2025年/約60分

温泉地の一年を追う

芸術祭に向け、一年かけ撮影されたドキュメンタリー映画のプレミア上映。歴史ある温泉街の記憶や感覚体験、自然、文化、歌、季節の変化を、時に協働的に、時に観察的に追い求めた。



カン・タムラ(1970-)

アメリカ生まれ、金沢市在住。アーティスト、映像製作者、映像人類学者。民族誌映画とアートの交差点となる実験的なドキュメンタリー映画を制作。

◎企画: (一社)山中温泉観光協会

B 砂の女

勅使河原宏 1964年/147分

山中温泉名所、あやとりはしのデザイナーによる衝撃作

安部公房による小説を元に勅使河原自身が脚本を手がけた。砂丘地帯の穴の中で砂を掻き出し続ける女と、そこに囚われの身となる男。湯水のような砂とまみれる身体を前衛的に描いた衝撃作を、温泉地で鑑賞する。

勅使河原宏(1927-2001)

いけばな草月流創始者・勅使河原蒼風の長男として生まれ、第3代家元となる。映画、いけばな、陶芸、舞台など様々な分野で活躍。本作はカンヌ映画祭審査員特別賞を受賞。



C 山中温泉こおろぎ橋殺人事件

伊藤憲二 1995-2000年/120分

温泉地といえば事件のにおい？

父の友人・大垣がこおろぎ橋から謎の転落死をとげたことをきっかけに、主人公は猟奇殺人事件に巻き込まれる。横浜ケーブルテレビの自主映画放映企画として制作された全5話に渡るサスペンスドラマ。

伊藤憲二(1959-)

金沢市在住。20歳から8ミリフィルムで映像制作をはじめ。様々な職を遍歴しながら自主企画上映やイベントへの押しかけ上映などを行う。



D Kappa

ブルース&ノーマン・ヨネモト 1986年/26分

アメリカ西海岸80sビデオアートの傑作!

河童伝説とギリシア神話を題材にした作品。河童のキャラクターでおなじみ、日本酒黄桜のCMも映る。河童を演じるマイク・ケリー、音楽のカール・ストーンはいずれもアメリカを代表するアーティスト。

ブルース&ノーマン・ヨネモト(1949-/1946-2014)

日系3世の兄弟。アメリカ西海岸のアート・シーンを代表するビデオ・インスタレーション作家。

©Courtesy Electronic Arts Intermix (EAI), New York



E 能登半島-Noto 2017

エディット・ユート 2024年/60分

2017年、能登の人と自然

人と自然が平等に存在する日本の神話とその日常への影響を探究するため、国内4カ所をめぐったドキュメンタリー『水の音 Sound of Water』から、能登のフッテージを抽出した能登復興バージョン。

エディット・ユート(1946-)

スイス生まれ。様々なアーティストのドキュメンタリー映画を手がけるほか、スイスやドイツの公共放送で番組を多数企画。



SCHEDULE

上映スケジュール

	20日 (木・祝)	21日 (金)	22日 (土)	23日 (日)
9:00		D Kappa	D Kappa	D Kappa
10:00		A YAMANAKA	A YAMANAKA	C* 山中温泉こおるぎ橋殺人事件
12:30	A* YAMANAKA	C 山中温泉こおるぎ橋殺人事件	B 砂の女	A* YAMANAKA
15:30		E 能登半島-Noto 2017		
17:00		D Kappa		

*上映後ポストトークあり

EVENT

山中座ホール関連イベント

3.20 (木・祝) 10:00～12:00

山中温泉シンポジウム

参加費 | 無料 コーディネーター | 赤坂憲雄(民俗学者)

パネリスト | 石川理夫(温泉評論家)、
佐々木雅幸(文化経済学者)、
谷本有香(Forbes JAPAN Web編集長)、
丁野朗(日本観光振興協会総合研究所顧問)

3.20 (木・祝) 17:30 開演

舞踊劇「山中座」四季・曼荼羅

「山中座」舞踊曼荼羅

—四人の舞踊家、山中の四季を踊る—

鑑賞料 | 大人1,000円 / 小中高生500円

出演 | 森繁哉、佐藤正一、松村知紗、
山中芸妓、山中座座員

3.22 (土)・23 (日) 各日 17:30 開演

舞踊劇「山中座」四季・曼荼羅

詩劇「四季の舞」

鑑賞料 | 各回 大人1,000円 / 小中高生500円

出演 | 森繁哉、松村知紗、山中芸妓、山中座座員



YAMANAKA
onsen

新・山中温泉文化絵巻

——— 小さな、はじまりの芸術祭

踊りと映画、アート散歩とマルシェの賑わい
湯のまちの五感さわめく4日館

○会期：2025年3月20日(木・祝)～23日(日)

○会場：山中温泉街(石川県加賀市)

○主催：新・山中温泉文化絵巻実行委員会、
一般社団法人山中温泉観光協会

○後援：石川県、加賀市、山中商工会、北國新聞社

○お問い合わせ：0761-78-0330(一般社団法人山中温泉観光協会)

○アクセス・詳細：<https://www.yamanaka-spa.or.jp/>

